

新機能: NAKIVO バックアップ Proxmox VE向け



↔ NAKIVO® ↔



XPROXMOX

3-2-1-1 不変性とバックアップコピー

Proxmox VEは、柔軟でコスト効率の高いインフラを求める組織にとって、急速に定番の仮想化プラットフォームとなりつつあります。ただし、Proxmox VEのワークロードを保護するには、標準機能を超えるバックアップおよび災害復旧機能が必要となります。

NAKIVO Backup & Replication を利用すれば、Proxmox VE VM (v9.1 まで) 向けのエージェントレスバックアップソリューションが利用可能になります。このソリューションでは、幅広い保存先オプション、柔軟な復旧ワークフロー、不変性、災害復旧機能など、多彩な機能を提供します。これらの機能により、Proxmox VE 環境への移行や拡張を検討しているユーザーにとって、データ保護の運用が簡素化されます。

最新の機能と改善点

2024年以来、NAKIVOはNAKIVO Backup & Replicationの新しいバージョンを6回リリースしました。それぞれのバージョンは、Proxmox VE環境向けに、バックアップ、ディザスタリカバリ、およびランサムウェア対策機能が強化されています。以下は、バージョン11.2.1までの最新機能強化の概要です。

PROXMOX VE のサポートに関する最新情報

NAKIVOは、最新のProxmox VEリリースに対し、引き続きタイムリーなサポートを提供しており、プラットフォームのアップグレード後も、組織がバックアップおよび復旧業務を中断することなく維持できるよう支援しています。v11.2.1のリリースに伴い、NAKIVOはProxmox VE 9.1上で動作するワークロードに対するフルバックアップおよびリカバリのサポートを開始しました。

仮想マシンの即時復旧

[Flash VM Boot](#)により、Proxmox VE VMをバックアップから直接起動し、数秒以内に運用を再開することができます。これにより、バックグラウンドで生産ワークロードが完全に復旧される間、ダウンタイムを最小限に抑え、ビジネスの継続性を維持することができます。

即時確認

[即時確認](#) テスト起動を実行し、スクリーンショット付きのレポートを生成することで、Proxmox VEのバックアップの復元可能性を自動的に検証します。これらの自動ヘルスチェックにより、バックアップが常に正常に機能し、復元可能であり、計画的な復旧時や予期せぬ復旧時においても即座に利用可能な状態が維持されます。

PROXMOX VE のレプリケーション

NAKIVO Backup & Replicationは、高可用性と[Proxmox VE用のVMレプリカを作成および管理する](#)ディザスタリカバリをサポートするために、ワークロードを可能にします。

主な機能

バックアップ

- Proxmox VE VMのエージェントレスバックアップ。各VMに追加のOSエージェントをインストールする必要はありません。
- ネイティブな変更追跡技術を活用し、変更されたデータブロックのみを処理する高速な増分バックアップ。
- アプリケーションを意識したバックアップにより、Microsoft Exchange Server、SQL Server、および Active Directory 内のアプリケーションデータの一貫性を確保し、迅速な復旧に備えます。
- Proxmox VE の VM および VM テンプレートをバックアップして、データ損失に対する保護を行います。
- Amazon S3、Wasabi、Backblaze B2、Azure Blob Storage、およびS3互換ストレージプラットフォームを含むクラウドへの直接バックアップ。
- パブリッククラウド、S3互換ストレージ、ローカルストレージ、ネットワーク共有、重複排除アプライアンス、テープなど、オフサイトおよびオンサイトのターゲットへのバックアップコピー。
- ジョブチェイニングを使用して、最初のバックアップが正常に作成された後にバックアップコピーのワークフローを自動化することで、バックアップ管理の時間をセーブします。

回復

- 完全なVM復旧により、バックアップから完全なProxmox VE VMを同じ場所または別の場所に復元します。
- 「Flash VM Boot」を使用すれば、バックアップから直接VMを即座に起動し、準備が整い次第本番環境へ移行できます。
- 個別のファイルおよびフォルダーの即時ファイル復旧を元の場所または別の場所へ実行します。
- Microsoft Exchange Server、SQL Server、Active Directoryのインスタントオブジェクト復旧を元の場所または別の場所へ実行します。
- 汎用オブジェクト復旧により、アプリケーションやファイルシステムの種類に関係なく、あらゆるアプリケーションオブジェクトをカスタムの場所へ復旧します。
- [テープからの直接復元](#) ステージングリポジトリを使用せずにビルドします。

災害復旧

- 高度なVMレプリケーションにより、ソースVMの完全な機能を備えたコピーを作成し、高可用性と迅速な復旧を実現します。
- 既存のバックアップからのレプリケーションにより、本番環境への負荷を軽減する。
- レプリカ検証では、自動テスト復旧とスクリーンショットベースのレポートにより、必要な時にVMレプリカが機能し、復旧可能な状態であることを確認します。

ランサムウェア対策

- 不変バックアップにより、ローカルおよびクラウドストレージでランサムウェア暗号化やその他の不要な変更を防止します。
- エアギャップバックアップでは、テープなどの取り外し可能なドライブにコピーをオフラインで保存し、ランサムウェア対策の追加保護層を提供します。
- 重複排除アプライアンス上の不変バックアップにより、[NEC HYDRAsTOR上のリポジトリ](#)ストレージシステムに送信されるProxmox VE VMバックアップを保護します。

セキュリティとコンプライアンス

- AES-256暗号化により、バックアップデータをあらゆる段階（ソース、転送中、リポジトリへの保存時）で保護します。
- 二要素認証（2FA）は、Google Authenticatorによる[生成されたワンタイムコード](#)を必須とすることで、バックアップインフラストラクチャを保護し、セキュリティをさらに強化します。
- [ロールベースのアクセス制御](#) プリセットおよびカスタムロールを使用して、Proxmox VEのデータ保護機能への不正アクセスを防止します。
- 柔軟な保持ポリシーにより、復旧時点は最大 10,000 ポイントをサポートしており、日次、週次、月次、年次、およびカスタムスケジュールごとのジョブです。

管理

- 集中管理Webインターフェースでは、ダッシュボードとステップバイステップウィザードにより、管理を簡素化します。
- カレンダーダッシュボードでは、過去のジョブ、現在のジョブ、および予定されているジョブをすべて確認・管理し、重複を回避できます。
- グローバル検索でファイルまたはフォルダーを迅速に見つけて効率的に復旧を行います。
- ジョブチェインニングを活用して、バックアップコピーの作成ワークフローを自動化し、手動による管理作業を削減します。
- ネットワークアクセラレーションや帯域幅調整などのパフォーマンス向上機能。
- バックアップサイズの削減は、圧縮、重複排除、未使用ブロックの除外、ログの切り捨てなどにより実現します。
- 柔軟なデプロイメントにより、Linux、Windows、NAS（バックアップアプライアンスの作成用）、またはVAもしくはAWS AMIとして展開できます。
- NAKIVO Backup & Replication の設定（ジョブ、インベントリ、ログ、設定など）を保護および復元するためのセルフバックアップ。

さあ、始めましょうか？

無料体験版をダウンロード

15日間無料。
機能に制限はありません。

デモを予約する

機能や価格などに関するご質問にお
答えます。